

# 1. 交通関連の課題と対応

2



千代橋への三角コーンの設置により自動車の進入は抑制できているが、バイクの進入・路上駐車が発生。



常態化しないよう、丁寧な声掛け・注意喚起による公共駐車場への誘導が必要。





荒川食品～一ノ瀬広場間の路側帯（広くなった歩行空間）での路上駐車が発生。ほとんどが来街者によるもの。



プランターやベンチ、サイクルラック等の設置による物理的対策が必要。あわせて公共駐車場への誘導も。



八千代橋～千代橋間の路側帯での路上駐車が発生。ほとんどが来街者によるもの。



狭窄部におけるプランターやベンチの設置により路上駐車を抑制。一般部の路上駐車には注意喚起が必要。



# 1. 交通関連の課題と対応

4



3/20～22の三連休には公共駐車場がほぼ満車に。



今後、ゴールデンウィークや夏休み期間中の来街者増を考慮し、第二駐車場の検討・確保が必要（COVID-19収束後を見据えて）

## 2. 狭窄部の効果検証

5

### ＜検証の視点と調査方法＞

	視点	調査方法（案）
1	通過交通の抑制	● 交通量調査の実施（国道316号側・郵便局側の各交差部、湯本交差点、公共駐車場前の方向別交通量の計測）、公共駐車場利用状況調査
2	歩行者や自転車の増加	● 交通量調査の実施（竹林の階段、紅葉の階段、八千代橋～千代橋間・千代橋～松声橋間・松声橋～曙橋間・曙橋～一ノ瀬橋間のスクリーン断面交通量の計測）
3	自動車の速度低減	● 狭窄部（4箇所）におけるビデオ観測調査と画面上での速度計測
4	道路上（狭窄部）で滞留する人の増加	● 狭窄部（4箇所）におけるビデオ観測調査と画面上での滞留人数の計測
5	道路利用者の評価	● アンケート調査の実施（恩湯・恩湯食・さくら食堂・A-side・湧喜屋・あけぼのカフェでの簡単なアンケートを想定）

- ◆ 詳細は、オソト活用協議会の皆様とともに協議・検討・調査・検証等を行う
- ◆ 各種調査は8～9月の実施を想定（COVID-19の影響をみながら判断）

## 2. 狭窄部の効果検証

6

### ＜参考：過去の調査実施日＞

年度	調査日時	備考
2017年度	2017年7月19日（水） 7-19時	通常時 平日
	2017年7月23日（日） 7-19時	通常時 休日
	2017年9月18日（月祝） 7-19時	社会実驗中（一方通行） 休日
	2017年9月20日（水） 7-19時	社会実驗中（一方通行） 平日
	2017年10月4日（水） 7-19時	社会実驗中（対面通行） 平日
	2017年10月8日（日） 7-19時	社会実驗中（対面通行） 休日
2018年度	2018年9月15日（土） 7-21時	社会実驗中（狭窄部設置） 休日
	2018年9月16日（日） 7-21時	社会実驗中（狭窄部設置） 休日
	2018年9月17日（月祝） 7-21時	社会実驗中（狭窄部設置） 休日
	2018年9月18日（火） 7-21時	社会実驗中（狭窄部設置） 平日
	2018年9月19日（水） 7-21時	社会実驗中（狭窄部設置） 平日
2019年度	2019年8月18日（日） 7-19時	社会実驗中（狭窄部設置） 休日
	2019年8月19日（月） 7-19時	社会実驗中（狭窄部設置） 平日